

がつ ふつか げつ 2月 2日（月）のこんだて 【^{せつぶん}節分こんだて】

ごはん ^{いわし うめ に}鰯の梅煮 からし^あ和え

^{かすじろ}粕汁 ^{ふくまめ}福豆 ぎゅうにゅう

ひとくち 一口メモ

きょうの^{きゅうしよく}給食は、^{すこ}少し^{はや}早いですが^{せつぶんこんだて}節分献立です。2月3日の^{がつみっか}節分には、^{せつぶん}オニ（^{わざわ}災
い）を^お追い^{はら}払い、^{ふく}福を^よ呼びこむことができるように、^{まど}窓をあけて「^{おに}鬼は^{そと}外！」と^{そと}外に
向かって^{まめ}豆を^{おに}まき、^{もど}鬼が^{まど}戻ってこないように^{まど}窓をしめてから「^{ふく}福は^{うち}うち！」と^{へや}へやの
中に^{まめ}豆を^{まめ}まきます。^{ねんかん}豆まきが^ぶすんだら、^し1年間^{ねが}無事に^{ねが}すごせるようにと^{ねが}願いながら、
^{じぶん}自分の^{とし}年よりも^{おお}1つ^{かず}多い^{まめ}数の^た豆を^た食べます。また、^{ひいらぎ}柊の^{えだ}枝に^{いわし}鰯の^{あたま}頭を^{あたま}さしたものを
^{とぐち}戸口に^た立てて^いおい^みたりします。これには、^{ひいらぎ}柊の^は葉の^{いわし}とげや、^{にお}鰯の^{おに}臭いが^お鬼を^お追い
^{はら}払うという^い意味が^みこめられています。（クラス配布用 一口メモより）

